

令和7年度 Ability+(水) 年間カリキュラム

【ねらい】

- ①社会的性の向上。
- ②社会的な生活スキルの向上。
- ③コミュニケーション能力の向上(挨拶・礼儀・マナー)。

【支援方針】

- ①社会貢献できるような場を設け、やりがいを感じてもらえるように支援する。
- ②共感や共有など他者理解が深まるよう、話し合いの場を通してソーシャルスキルトレーニング(SST)を行う。
- ③職員主導から児童主導へと活動を進めていけるよう、どういふ風に言動や行動をすればよいかをサポートする。

	種目	目的・ねらい	身に付けてほしい力(5領域) ●健康・生活 ●運動・感覚 ●認知・行動 ●言語・コミュニケーション ●人間関係・社会性	※予想されること、◎注意点 (前年度の課題と今年度の改善策)
4月 5月	仲を深めよう	○今後協力していくお友達との仲を深めるため、余暇活動を企画、実行する。 ○他者の理解を深める、協力する。	○自己、他者理解を深める。 ○目的意識をもって自主的に取り組む力。 ○意見を述べる力と傾聴する力。	●進学・進級によって学校生活の疲れやストレスを感じ、活動への集中が難しい。 ⇒体調面や情緒面に配慮しながら活動を進め、必要に応じて個別の時間を設ける ●初対面の相手との関わり方が難しい児童もいるため、コミュニケーションゲームを取り入れ関係性を築いていけるようにする。
6月 7月 8月 9月 10月	地域との関わりを持つ	○地域行事に参加し、地域との交流を図るとともに、地域課題を見つける。 ○支出、収入を検討しながら計画を立てる。 ○目標金額、日程に向けて計画的に話し合い、準備を進めていく。	○地域社会とのつながり。 ○協調性・計画性。 ○主体的に考える力。 ○周りに興味関心を持つ。 ○情報収集能力。 ○意見を聴く力。	●地域に目を向けた活動という初めての挑戦に抵抗と難しさを感じる。 ⇒地域と関わることの必要性を認識してもらい、企画前に地域行事に参加してもらい、初挑戦に対する抵抗を軽減する。 ●長期休暇中で学校の宿題や用事があることで活動への意欲の低下。 ⇒責任感を持って取り組むことができるよう、目的やそれぞれの役割を明確化する。
11月 12月 1月	地域貢献をしよう	○地域の課題と向き合うとともに地域の方々との交流を深める。 ○「誰かのために」を念頭に置いた企画を立案・実行する	○問題意識、課題発見能力 ○課題解決能力・計画性 ○継続力 ○他者への思いやり	●地域貢献についてイメージが難しく参加意欲が低下する。 ⇒地域貢献の実施例を調べ学習として取り組んでもらったり、職員からも提案しイメージを持てるようになる。
2月	活動のまとめ・報告をしよう	○今年度の活動内容を振り返る。 ○他者と協力して資料にまとめる。 ○人前で発表をする。	○まとめる力 ○資料作成能力(PowerPoint) ○伝える力・プレゼンテーション力	●人前での発表に意欲が低下する ⇒新しい取り組みをいくつも成功させてきたという自己肯定感を高め、自信を持って発表できるようサポートする。
3月	卒業旅行に出かけよう	○1年間協力して取り組んできた仲間と互いを称え合い、思い出を作る。	○意見を述べる力。 ○達成感を感じる。 ○自己肯定感を高める。 ○他者に対して感謝の気持ちをもつ。	●やりたいこと、行きたい場所の意見が多くでること意見がまとまりにくい。 ⇒意見を述べる前に金銭面や時間などの材料を多く拾っておき、他者に伝える準備を行う。